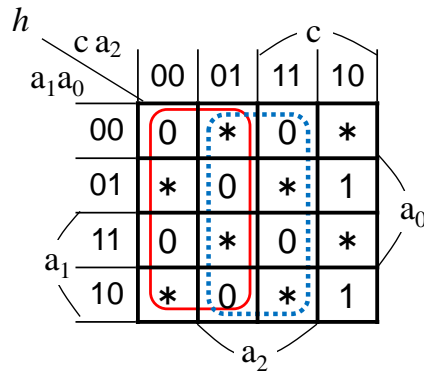


【8】 =====

題意より, 1 の個数が奇数個であるような論理変数の値の組はドントケアとなる. 従って, 情報記号 (001) および (010) が入力されたときだけ 1 を出力する論理関数  $h(c, a_2, a_1, a_0)$  のカルノー図は, 下図のようになる.



従って,  $\overline{h(c, a_2, a_1, a_0)} = \bar{c} + a_2$  と書けるから,  $h(c, a_2, a_1, a_0)$  は次式となる.

$$h(c, a_2, a_1, a_0) = \overline{\overline{h(c, a_2, a_1, a_0)}} = \overline{\bar{c} + a_2} = c \bar{a}_2$$

これより,  $h(c, a_2, a_1, a_0)$  を NOR だけで表すと, 次式となり,

$$h(c, a_2, a_1, a_0) = \overline{\bar{c} + a_2} = \overline{\bar{c} + c + a_2}$$

下図の回路を得る.

